

市民ワークショップの実施予定内容

- 1 期間 令和5年1月～令和5年7月頃まで（全4回の連続ワークショップ）
- 2 目的 建物の文化財的価値と豊かな自然環境を次の世代へつなぐため、庭と建物との一体的な利活用を目指して、利活用検討有識者会議（以下、「有識者会議」という。）での検討・議論に並行して市民ワークショップを実施することで、双方で連携を図りながら、広く市民の意見を聞く場を設けていくことを目的とする。
- 3 方式 オンラインとのハイブリッド開催を予定
- 4 定員 50名程度を想定（定員を超えた場合、抽選）
- 5 対象 市内在住・在勤・在学の方で原則として4回とも参加できる方
- 6 募集 公募枠（25名）と無作為抽出枠（25名）にて募集することとし、市報12月1日号への掲載、公共施設内におけるポスターの掲示やチラシの配架の他、SNS等にてお知らせする。
- 7 各回プログラム（案）

1回目 (1月)	『旧赤星邸のことをもっと知ろう、お互いを知ろう』 ・現地見学と解説 ・参加者自己紹介及び意見交換
2回目 (3月)	『旧赤星邸の利活用で実現したいことと利活用アイデア』 ・グループ討議、発表「旧赤星邸の利活用をとおして実現したいまちの将来」 ・事例紹介 ・グループ討議、発表「まちの将来につながる利活用アイデアを考える」
3回目 (5月)	『利活用アイデア案の比較検討と支えるしくみを考える』 ・グループ討議、発表「まちの将来につながる利活用の比較検討」 ・事例紹介 ・グループ討議、発表「利活用を支えるしくみを考える」
4回目 (7月)	『利活用を支えるしくみの比較検討と今後について』 ・グループ討議、発表「利活用を支えるしくみの比較検討」 ・事例紹介 ・グループ討議、発表「社会実験など今後の進め方について」